



地域に伝わる伝承、 代々伝わる話や文書 史跡に関する情報をお寄せください。

串間史談会では、『串間市史』などの情報をもとに下記のパネルを制作しました。江戸時代の地域の様子を想像してみてください。

番所の所在地など不明な所もあります。情報をお持ちの方、ご一報お待ちしております。

江戸時代、串間にあった番所



パネルサイズ: 581×841

江戸時代、高鍋藩の飛領地だった串間(福嶋)には、飢肥藩との藩境と薩摩藩との藩境に「番所」が置かれ、人や物の往来を警戒していました。

市木の海北口、六郎坊口、北方の秋山口、大東の奈留口、大平口、切谷口、高則口、薩摩藩境に真萱口、市ノ瀬口、鹿谷口、岩井田口、高松口に番所が置かれ、1～8人の番士が勤めていました(左図、括弧内の数字は番士の数)。中でも、薩摩藩境の市ノ瀬口と高松口には多くの番士が配置されていました。

また、高松、今町、金谷、湊、崎田、立宇津、藤には「津口番所」が置かれ、出入する船を監視していました。さらに、市木の相ヶ崎、都井、金谷には「遠見番所」が置かれ、海上の異国船を監視していました。番士のなかには代々その役をつとめ、現在も現地で続いている家系があります。

また、大東石木田在の某は金谷の「遠見番」と蔵元にあった藩の「蔵番」を兼務、という記録がありますので、市内各所から通勤もしていたようです。

地図を拡大して見る
(市公式サイト)



【大東地区・大東原】川井富士男さん撮影 「蜜蜂が黄色の愛を求め“ミロ”の世界のとびらへ向かう」

うたごよみ

「短歌」串間短歌会選

柱組む大工四人の身軽さと
競うがごとき山桜花
大平 城敏

息遣ひひんやり迫る体温が
牛舎の水槽洗ふ吾に触る
堂園 吉田 良子

母の日に母を想へば切なくて
愛しくてただ懐かしきかな
霧島 清水 しづ子

しとしと梅雨の合間の一時に
路面ついでむ小雀一羽
小路 安山 らく

どおんとどんでん返しのご褒美が
来ぬか人生ラストスパート
上小路 吉開 美穂

十字雲直角に空
植木市
上小路 岬 カンナ

荒れ果てし庭に明るき
女郎花
春日 水元 栄子

しぶき色石榴なつかし
二つ割り
仲町 藤原 淑子

猫の返事
巨木のふかき片蔭
上小路 木島 サイ子

つる薔薇の
真白無垢な花語る
一般投句 宮崎市 長友 幸憲

「俳句」あさひ俳句会選

*短歌・俳句の投稿は
■短歌 清水しづ子さん (☎72-5546)
■俳句 又木 順子さん (☎72-0159)

うたごよみに掲載する写真を募集しています。
まちの魅力を再発見できる写真のご応募をお待ちしています。詳しくはこちら▶

問 総務課秘書広報係 ☎72-4559

